

「ほくら、ほらほら♥ お姉さんの膣内は気持ち良いですか？」

「ああ〜／＼ らめえええ〜♥」

人喰い妖狐の新たな犠牲者です

その体で思春期まった中の男の子を誘惑し、禁忌の森の奥へ誘い、行為に及んでいる途中でその正体を現わしたのです

逃げようにも、しかし、男の子は妖狐の尾に捕まってしまい逃げられません

「あ、ああ〜♥」

「あん♥ 僕のおちんぼサーメン…あつうい♥」



「ほらあ♥ もつとお姉さんの中にちようだあい♥」

「ああ〜ん♥ らめえ〜♥ いいま、れてるからあ〜♥」

「ひぎいいいいい♡ らめえええええ♡」

「もおゝらめって言いながら僕のおちんぼは正直ですよゝ?」



「もっともっとお姉さんの腔内に僕のおちんぼザーメン出したいゝって、漏らしたいゝって言うてるよゝ♡」

「あひゃあああああああああああゝ♡」

「えへへー♪ 美味しそうな坊やゲットだぜー♥」

「わあああー!!」

大人に駄目だと言われても、男の子の好奇心は抑えられません
禁忌の森に探検しに足を踏み入れた男の子は、
そのまま妖狐に捕まってしまう

二度と帰ってきませんでした

「ほれほれ♡ お姉さんのおっぱいは気持ち良いか？ ん？？」

「な、なにいい〜!!!」

「混乱しててもやっぱり男の子だな、何もわからなくともおちんちん弄られて硬くしちゃってさあ、お姉さんのおっぱいの中に漏らしちまえ♡」

「あひいいいい〜ん♡」



「あふ♡」

「お、おー♡ 坊やおちんちんから元気にびゅっびゅお漏らししてるぅ♡
えらいえらいぞ♡」

「あひいいい♡ お、おちんちん、ぱちゅぱちゅしちゃ…らめえ♡」

「それそれ♡ もつとも♡とお姉さんのおっぱいで
サーメンだだ漏れしちゃえ♡」



「あひい♡ らめえ♡ びくびくするう♡ す、すこいお漏らし
びくびくするから、らめえ♡」

「ほれほれ♡ ほれほれ♡」

「ああ…...? な、なににう? な、なんか…、あつい…、あついあつい!」

「そうだぞ、坊やは溶けて来てるんだぞ♡
このまま溶けてお姉さんのご飯になっちゃおうな♡」



「いいいやだああー!! だ、誰か助けてー!!
あああー!」

「逝きゆうゆうー!」

「あは♡溶けておちんちんから噴き出してきたな♡
このまま坊やおちんちんから搾り殺してやるからなあ♡」

「やめ…、てええええええ…♡」



END